

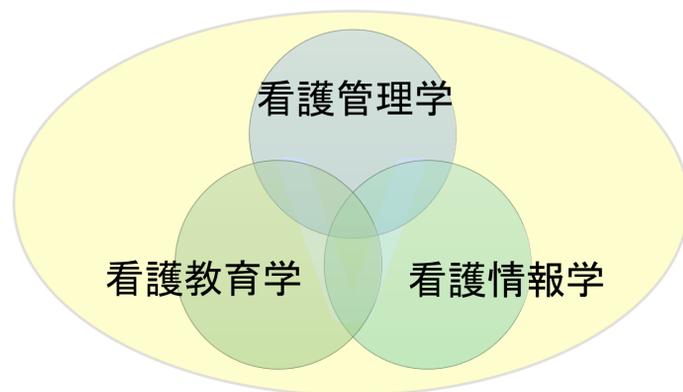
看護システム・マネジメント学講座 紹介

ヘルスケアサービスの水面下にある看護を可能にする要素を浮かび上がらせ、システム思考でマネジメントする。

📍 講座の概要

本講座は看護管理学、看護教育学、看護情報学の3研究分野を統合した講座です。看護管理学・看護教育学を独立した講座として標榜する看護大学は全国的に珍しく、構成メンバーは少ないものの、看護学生が学問の基礎を学習する初期の段階から、各専門科目の学修を経て、看護実践を管理、教育、情報の側面からマネジメントとして捉え、学び、探究する愉しさを追求しています。

本講座は令和6年度に「看護教育・管理学講座」から「看護システム・マネジメント学講座」に名称変更を行いました。



📄 主担当の必修科目

看護教育論

1年前期において、看護教育の歴史、またこれから求められる看護師の能力そして教育を考えます。

看護情報学

2年後期で学ぶ本科目では、医療情報の活用・共有・記録を学び、看護に必要な情報能力を養います。

看護管理論

3年生前期で学ぶ本科目では、看護現場で展開されている「マネジメント」について、多角的な視点から学修します。

👩 担当教員

🚢 岡田 みずほ (教授)

看護管理学の中でも、医療現場の質保証や質改善に寄与する手法としての、標準化や可視化について、デジタル技術を活用しながら研究しています。

さらに、DX(デジタルトランスフォーメーション)が進む看護現場で実践を証明するために必要な看護記録のこれからの在り方についても、関連学会で検討しています。

🐱 工藤 真由美 (准教授)

大学教育、看護基礎教育の評価について取り組んでいます。看護実践能力の評価、また、基礎教育においてはルーブリックを用いたパフォーマンス評価について研究しています。

今後、これからの時代に求められる看護師の実践能力について検討していきます。

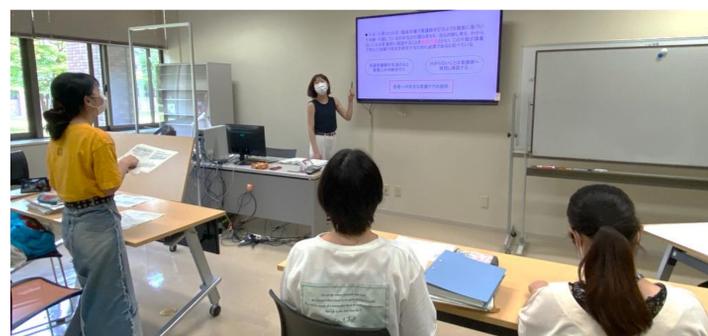
🍏 遠藤 良仁 (准教授)

看護実践・看護教育・看護管理におけるICTの活用、看護情報学教育の充実に関する研究、看護職の自己調整学習の習得に関する研究を行っています。

また、近年は自律的な学習を促進するシステムの開発にも取り組んでいます。

👨 卒業研究

講座の勉強会を通して自身の研究テーマに限らず、より広く研究について研鑽していく方法を学びます。日々の教員との検討、研究計画書発表会、公開発表会などを通してディスカッションを通して相手の意見をよく聞いて論点を明らかにし、論理的に伝えるための知識や問題解決を図る方法を学んでいきます。



🤝 地域貢献・協働研究 1

本講座では、岩手県立中央病院と協力し、看護部の研究委員会をサポートする活動をしています。毎月勉強会を行い、看護師の研究を支える委員会の体制づくりを支援し、看護の質の向上を目指しています。



🏢 地域貢献・協働研究 2

新人看護師の自律的学習の支援と、新人看護職員の実践能力の到達状況を可視化し、組織的な人材育成支援のためツールを企業学群の企業と協働開発しています。

👩 地域貢献・協働研究 3

県内の医療施設において、情報化と情報教育を推進できる人材養成を目的に、年2回「看護分野の情報管理と情報教育について考える研修会」を開催しています。